

| 豊田工業高等専門学校 | | 開講年度 | 令和02年度 (2020年度) | 授業科目 | 保健体育ⅡA |
|--|--|--------|--|--|----------------------------|
| 科目基礎情報 | | | | | |
| 科目番号 | 02101 | | 科目区分 | 一般 / 必修修, 選択必修 (体) | |
| 授業形態 | 実技 | | 単位の種別と単位数 | 履修単位: 1 | |
| 開設学科 | 一般教育 | | 対象学年 | 2 | |
| 開設期 | 前期 | | 週時間数 | 2 | |
| 教科書/教材 | 「ACTIVE SPORTS」(大修館書店) 「学生の健康科学」(鈴木製本所) / プリント ビデオ教材 | | | | |
| 担当教員 | 高津 浩彰 | | | | |
| 到達目標 | | | | | |
| (ア)仲間と協力してスポーツテストとスポーツ種目が実施できる。 (イ)得意な泳法で3分間泳ぐことができる。 (ウ)喫煙・飲酒・薬物の健康への影響について理解できる。 | | | | | |
| ルーブリック | | | | | |
| | 理想的な到達レベルの目安 | | 標準的な到達レベルの目安 | | 未到達レベルの目安 |
| 評価項目 1 | 数人でグループを作り、決められたグループ内のメンバーで協力して授業を実施できる。 | | クラス内のメンバーと協力して授業が実施できる。 | | 協力して授業が実施できない。 |
| 評価項目 2 | 得意な泳法で3分間でより長い距離を泳ぐことができる。 | | 得意な泳法で3分間泳ぐことができる。 | | 得意な泳法で3分間泳ぐことができない。 |
| 評価項目 3 | 喫煙・飲酒・薬物の健康への影響について理解し、その利用について自分の考えを述べるができる。 | | 喫煙・飲酒・薬物の健康への影響について理解できる。 | | 喫煙・飲酒・薬物の健康への影響について理解できない。 |
| 学科の到達目標項目との関係 | | | | | |
| 本校教育目標 ⑤ 技術者倫理 | | | | | |
| 教育方法等 | | | | | |
| 概要 | 2年生前期では、自分の能力を知るためにスポーツテストを実施する。競技種目では、集団スポーツのラグビーを行うことによって様々な能力を育成する。育成する能力は、複雑な動きの中で状況を判断する能力、チームの一員として活動する能力、会話によるコミュニケーション能力である。水泳では、基本的な泳法で一定の距離を泳げるようにしたり、一定のタイムで一定の距離を泳げるようにする。保健体育講義では、喫煙の健康への影響と飲酒の健康への影響を理解し、将来の健康維持に役立てる。 | | | | |
| 授業の進め方・方法 | | | | | |
| 注意点 | ジャージを着用し、使用施設にあったシューズを使用する。ピアス、指輪、ネックレス等は外すこと。携帯電話・スマートフォンは授業中に扱わないこと。爪は切っておくこと。 | | | | |
| 選択必修の種別・旧カリ科目名 | | | | | |
| 授業計画 | | | | | |
| | | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 | |
| 前期 | 1stQ | 1週 | スポーツテスト(握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走) | 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走の測定を実施することができる。 | |
| | | 2週 | スポーツテスト(50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ) | 50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げの測定を実施することができる。 | |
| | | 3週 | スポーツテスト(シャトルラン) | シャトルランの測定を実施することができる。 | |
| | | 4週 | ステップ(サイドステップ、クロスステップ、スワープ) | 対人スキルであるステップの方法を理解することができる。 | |
| | | 5週 | バスゲーム(パスケットゲーム、コーナーボール、2対1、2対2、3対2、3対3) | パスを使って簡易ゲームを行うことができる。 | |
| | | 6週 | タグバスケットボールゲーム | 個人スキルを使ってラグビーボールを使ってバスケットボールのゲームを行うことができる。 | |
| | | 7週 | サインプレー(カットイン、カットアウト、ループ、クロス) | 複数人で協力してラグビーで使うサインプレーを行うことができる。 | |
| | | 8週 | タグラグビーゲーム | タグラグビーのルールをゲームを通して理解できる。 | |
| | 2ndQ | 9週 | タグラグビーゲーム | タグラグビーのゲームで、個人スキル、チームスキルを使うことができる。 | |
| | | 10週 | タグラグビーゲーム | グループのメンバーと協力して、勝敗を意識しながらタグラグビーのゲームを実施することができる。 | |
| | | 11週 | 水泳(水泳の基本 息つき・足と手の使い方) | 泳ぐための基本動作について理解できる。 | |
| | | 12週 | 水泳(クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライのいずれかの泳法を用いて泳力を測定する。) | 3分間でより長い距離を泳ぐことができる。 | |
| | | 13週 | 水泳(クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライのいずれかの泳法を用いて泳力を測定する。) | 3分間でより長い距離を泳ぐことができる。 | |
| | | 14週 | 喫煙・飲酒の健康への影響(喫煙の害、受動喫煙、アルコールの害、アルコールと脳の関係) | 喫煙・飲酒の健康への影響を理解し、自分の意見を述べることができる。 | |
| | | 15週 | 薬物の健康への影響(薬物の害) | 薬物の健康への影響を理解し、自分の意見を述べることができる。 | |
| | | 16週 | | | |
| モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標 | | | | | |
| 分類 | 分野 | 学習内容 | 学習内容の到達目標 | 到達レベル | 授業週 |
| 分野横断的能力 | 態度・志向性(人間力) | 態度・志向性 | チームで協調・共同することの意義・効果を認識している。 | 3 | 前5,前9 |
| | | | チームで協調・共同するために自身の感情をコントロールし、他者の意見を尊重するためのコミュニケーションをとることができる。 | 3 | 前6,前10 |

| | | | | | |
|--------|---------|----|----------------------------|----|-------|
| | | | チームのメンバーとしての役割を把握した行動ができる。 | 3 | 前7,前8 |
| 評価割合 | | | | | |
| | スポーツテスト | 水泳 | 実技課題 | 保健 | 合計 |
| 総合評価割合 | 10 | 20 | 50 | 20 | 100 |
| 基礎的能力 | 10 | 20 | 50 | 20 | 100 |